

厚生労働省 医療関係者研修費等補助金 災害医療チーム等養成支援事業
「令和3年度災害歯科保健医療チーム養成支援事業」
災害歯科保健医療体制研修会 実施要領（12月10日版）

1. 目的

近年、2011年3月の東日本大震災や2016年4月の熊本地震等の大規模災害が発生して大きな爪痕を残し、未だに復興の途上にある。

今後も首都直下地震や南海トラフ地震の発生、集中豪雨災害等が起こり得る中、感染症対応を視野に入れて多種多様な災害に適切かつ効果的に対応し、災害発生時の緊急災害歯科医療や、避難所等における口腔衛生を中心とした公衆衛生活動を通じて被災者の健康を守り、地域歯科医療の復旧を支援することは歯科界の社会的使命である。

そして、この社会的使命を果たすためには、内閣府、厚生労働省、防衛省（自衛隊）等の関係機関や日本医師会を始めとする関係団体との連携が不可欠である。

そのため、今後起こり得る大規模災害等に備え、円滑な災害歯科保健医療の展開に向けて、災害時に関係機関や関係団体との共通言語の下で適確かつ迅速に対応できる者を養成し、各都道府県（歯科医師会）に配置することを目的に研修会を実施する。また、研修会の実施に当たっては、歯科医師、歯科衛生士、歯科技工士、行政職、企業等の関係職種を対象に、関係機関や関係団体を交えて、講義形式の研修（事前研修含む）及び実災害を想定した演習を行う。

また、各地域における災害対応に係る研修会は、地域の特性に応じて、地区歯科医師会や都道府県歯科医師会、郡市区歯科医師会を通じて、地元行政や関係団体を交えて行うことを想定しており、本研修会を修了した者がその中心的役割を担い、本研修会の内容に係る伝達講習等を行うものとする。

なお、厚生労働省では、災害発生後から被災地の歯科保健医療提供能力が回復するまでの間に、歯科医療機関及び避難所等において歯科保健医療支援を行うチームの養成研修を支援する事業を展開しており、本研修会は、当該事業として実施する。

2. 主催

公益社団法人 日本歯科医師会

3. 後援

内閣府、防衛省、警察庁、海上保安庁、公益社団法人日本医師会、日本歯科医学会、一般社団法人日本私立歯科大学協会、国公立大学歯学部長・歯学部

附属病院長会議、一般社団法人全国医学部附属病院歯科口腔外科科長会議、日本病院歯科口腔外科協議会、公益社団法人日本歯科衛生士会、公益社団法人日本歯科技工士会、全国行政歯科技術職連絡会、一般社団法人日本歯科商工協会

4. 日 程

東日本ブロック、中日本ブロック、西日本ブロックの3つに分けて、2日間の研修を年間3回（各ブロック1回ずつ）、同じ内容でオンラインにて開催

① 東日本ブロック

2021年11月27日（土）午後1時～同5時40分

28日（日）午前9時30分～午後5時25分

② 中日本ブロック

2021年12月18日（土）午後1時～同5時40分

19日（日）午前9時30分～午後5時25分

③ 西日本ブロック

2022年 1月22日（土）午後1時～同5時40分

23日（日）午前9時30分～午後5時25分

<参考>

※東日本ブロック＝15都道県

北海道、青森県、岩手県、秋田県、宮城県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、千葉県、埼玉県、東京都、神奈川県、山梨県

※中日本ブロック＝15府県

長野県、新潟県、静岡県、愛知県、三重県、岐阜県、富山県、石川県、福井県、滋賀県、和歌山県、奈良県、京都府、大阪府、兵庫県

※西日本ブロック＝17県

岡山県、鳥取県、広島県、島根県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、大分県、熊本県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

5. 研修形態

オンライン（ZOOM）

<受講に当たっての注意事項>

- ・オンライン研修で使用する映像及び音声の全部または一部でも複製や二次利用など、他での使用は禁止する。また、画面のキャプチャや音声の録音・録画などの保存についても認めない。
- ・ログイン時の ID、パスワードは本人のみ使用可能。他人への貸与や譲渡は禁止する。

6. 対象者

- ・歯科医師、歯科衛生士、歯科技工士、行政職従事者、一般社団法人日本歯科商工協会加盟企業従事者、災害歯科医療業務に従事する可能性のある歯科医師会等の団体の職員等で、災害時に都道府県（歯科医師会）において災害歯科保健医療活動に従事する者のうち、以下の団体より推薦された者。

公益社団法人日本歯科医師会、都道府県歯科医師会、日本歯科医学会、一般社団法人日本私立歯科大学協会、国公立大学歯学部長・歯学部附属病院長会議、一般社団法人全国医学部附属病院歯科口腔外科科長会議、日本病院歯科口腔外科協議会、公益社団法人日本歯科衛生士会、公益社団法人日本歯科技工士会、全国行政歯科技術職連絡会、一般社団法人日本歯科商工協会

- ・各県からの受講者は2名程度とする。ただし、地域での歯科保健医療体制への理解を促進する観点から、同一の職種や勤務形態による構成は避け、開業歯科医師、行政職従事者、病院関係者、歯科衛生士等を交えて構成することが望ましい。
- ・グループ編成のバランスを考慮して「団体からの推薦」において適宜調整する場合がある。
- ・過年度の災害歯科保健医療体制研修会の修了者が再度受講しても差し支えない。ただし、その場合には、修了証は発行しない。
- ・グループは、歯科医師、歯科衛生士、歯科技工士、事務職等で編成する。
- ・見学者は受け入れない。

7. 定 員

各回30～40名程度 ※6名／グループ×6グループ

8. 研修内容

講義形式の研修及び実災害を想定した被災地支援のための演習を行う。演習においては補助者を各グループに配置する。また、研修会の充実化のため、講義部分に係る事前研修を行う。

プログラムは以下の通り。

【事前研修】

<科目>

- ・災害歯科保健医療概論（講師：柳川忠廣・日本歯科医師会副会長）
- ・歯科災害派遣チームの実現に向けて（講師：森谷俊樹・全国行政歯科技術職連絡会）
- ・保健医療支援におけるロジスティクス担当者の役割（講師：柳澤智仁・全国行政歯科技術職連絡会）
- ・災害時における歯科医師会の対応（講師：大黒英貴・岩手県歯科医師会専務理事）
- ・大規模災害時における政府の初動対応（講師：内閣府政策統括官（防災担当）付 災害緊急事態対処担当）
- ・災害時における保健医療の対応（講師：厚生労働省健康局健康課）
- ・厚生労働省における災害医療体制（講師：厚生労働省医政局地域医療計画課）
- ・防衛省・自衛隊における災害派遣活動（講師：防衛省統合幕僚監部）
- ・警察における大規模災害時等の多数遺体取扱について（講師：警察庁刑事局捜査第一課）
- ・海上保安庁における歯牙鑑定（講師：海上保安庁警備救難部刑事課）
- ・サイコロジカルファーストエイド（講師：大沼麻実・国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所行動医学研究部災害等支援研究室研究員）
- ・日本医師会の災害対応（講師：長島公之・日本医師会常任理事）
- ・歯科医師のための災害復興法学のすすめ（講師：岡本 正・銀座パートナーズ法律事務所）
- ・歯科における身元確認体制（講師：工藤祐光・日本歯科医師会災害時対策・警察歯科総合検討会議委員長）

- ・被災市町村におけるコーディネート（講師：中久木康一・東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科救急災害医学分野非常勤講師及び演習補助者）
- ・都道府県におけるコーディネート（講師：中久木康一・東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科救急災害医学分野非常勤講師及び演習補助者）

<実施方法>

標準テキストを研修会の1か月前を目途に研修受講者に送付する。研修受講者は、テキストベースで予め研修し、研修会当日に臨む。

なお、事前研修と当日研修を結びつけるため、各科目の講師によるおさらいを含めた講演やディスカッション等を行う。

■全ブロック共通

【1日目】午後1時～同5時40分

※司会・進行：小玉 剛・日本歯科医師会常務理事

スケジュール	研修科目	講師
13:00～13:05 ※5分	開会・挨拶	佐藤 保・日本歯科医師会副会長
13:05～13:10 ※5分	研修の目的～オリエンテーション～	柳川忠廣・日本歯科医師会副会長
13:10～13:25 ※15分	災害歯科保健医療概論	柳川忠廣・日本歯科医師会副会長
13:25～13:40 ※15分	歯科災害派遣チームの実現に向けて	柳澤智仁・全国行政歯科技術職連絡会
13:40～13:55 ※15分	ロジスティクスを含む各職種の役割	柳澤智仁・全国行政歯科技術職連絡会
13:55～14:10 ※15分	災害時における歯科医師会の対応	大黒英貴・岩手県歯科医師会専務理事
14:10～14:15 ※5分	<休憩>	—
14:15～15:25 ※70分	【ディスカッション】 国における災害対応	○崎村敦仁・内閣府政策統括官（防災担当）付参事官（災害緊急事態対処担当）付参事官補佐（現地

		体制担当) ○守川義信・厚生労働省健康局健康課課長補佐 ○西 竜一・厚生労働省医政局地域医療計画課救急・周産期医療等対策室室長補佐 ○吉井秀彦・防衛省統合幕僚監部首席後方補給官付後方補給官（衛生）1等海佐 ○有吉謙二・警察庁刑事局捜査第一課検視指導室課長補佐 ○田中 守・海上保安庁警備救難部刑事課専門官コーディネーター 柳川忠廣・日本歯科医師会副会長 ※事前研修のおさらいを含め、災害対応に係るディスカッションを行う
15:25～15:35 ※10分	<休憩>	—
15:35～16:15 ※40分	サイコロジカル・ファーストエイド (心理的応急処置:PFA)	被災者への対応<大沼麻実・国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所行動医学研究部災害等支援研究室研究員>
16:15～16:25 ※10分	<休憩>	
16:25～16:45 ※20分	日本医師会の災害対応	長島公之・日本医師会常任理事
16:45～17:00 ※15分	歯科医師のための災害復興法学のすすめ	岡本 正・銀座パートナーズ法律事務所
17:00～17:15	災害時における身元確認体制	工藤祐光・日本歯科医師会

※15分		災害時対策・警察歯科総合 検討会議委員長
17:15~17:40 ※25分	【準備】グループ試行および自己紹介	中久木康一・東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科救急災害医学分野非常勤講師及び演習補助者
17:40	1日目閉会	小玉 剛・日本歯科医師会 常務理事

【2日目】午前9時30分～午後5時25分

※司会・進行：小玉 剛・日本歯科医師会常務理事

スケジュール	研修科目	講師・内容
9:30~9:35 ※5分	2日目開会	小玉 剛・日本歯科医師会 常務理事
9:35~11:05 ※90分	【講義・演習】被災市町村におけるコーディネート 第一部	初動時の確認事項、避難所等におけるアセスメント
11:05~11:20 ※15分	<休憩>	<講義：中久木康一・東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科救急災害医学分野非常勤講師、演習：中久木康一及び演習補助者>
11:20~12:45 ※85分	【講義・演習】被災市町村におけるコーディネート 第二部	
12:45~13:45 ※60分	<休憩>	—
13:45~15:20 ※95分	【講義・演習】都道府県におけるコーディネート 第一部	都道府県レベルの歯科の災害対策本部の運営、収集されたアセスメント結果や、
15:20~15:35 ※15分	<休憩>	歯科対応結果に対する方針決め、関係団体などとの連携及び連絡系統の確認
15:35~17:00 ※85分	【講義・演習】都道府県におけるコーディネート 第二部	<講義：中久木康一・東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科救急災害医学分野非常勤講師、演習：中久木康一及び演習補助者>
17:00~17:15	グループごとの振り返り	演習補助者

※15分		
17:15~17:25 ※10分	総評、質疑	小玉 剛・日本歯科医師会 常務理事
17:25	閉会	小玉 剛・日本歯科医師会 常務理事

<演習補助者>

【東日本ブロック】

瀬尾達志、上田雅康、太田秀人、今村陽一郎、是澤政勝、山野 渉、
桑名良尚、田村光平、和田孝介、平山輝久、本田和枝、後藤 大、
門井謙典、久保田潤平、久保山裕子、下坂桃子

【中日本ブロック】

瀬尾達志、大黒英貴、服部 清、太田秀人、是澤政勝、桑名良尚、
田村光平、和田孝介、平山輝久、本田和枝、後藤 大、門井謙典、
久保田潤平、久保山裕子、下坂桃子

【西日本ブロック】

瀬尾達志、大黒英貴、上田雅康、服部 清、太田秀人、今村陽一郎、
是澤政勝、和田孝介、平山輝久、後藤 大、門井謙典、久保田潤平、
下坂桃子

9. 受講の申し込み

申込書（別紙1）に必要事項を記入の上、東日本ブロックは10月12日（火）、中日本ブロックは11月2日（火）、西日本ブロックは12月7日（火）までに日本歯科医師会事業部地域保健課（chiiki-info@jda.or.jp）宛に申し込む。

※各開催日の1週間前に、申込書に記入されたメールアドレスに当日資料、Zoom入室用URL、ID、パスワード等を送信する。受信した際には、確認のために返信すること。

※予めグループ編成を行うため、当日の受講受け付けは行わない。

※オンラインで受講する場所に制限はないが、インターネットは基本的に有線接続で、最低20Mbps（アップ/ダウン）が確保されることが望ましい。

※通信料や印刷費、器材や場所の確保に係る費用は自己負担となる。

※申し込みの際には顔写真も添付すること（詳細は下記「11. 修了証の交付等」を参照）。

※見学者は、受け入れない。

10. 受講料

無料（標準テキスト代含む）

11. 修了証の交付等

修了者には研修会終了後に修了証を郵送で交付する。修了証は携帯できるカード型で顔写真付のものとするので、受講申し込みと同時に顔写真を日本歯科医師会事業部地域保健課（chiiki-info@jda.or.jp）まで送信すること。

なお、修了証は全日程全科目を受講した場合のみ交付し、5分以上の不在は認めない。

また、今後、更新研修を予定している。所定の期間内に更新研修を受けることにより、研修修了者リストへの登録が継続される。

12. その他

本研修会は日歯生涯研修事業・参画団体の研修・その他の対象となる。研修会開催後に日歯生涯研修事業の受講登録用 URL および QR コードを受講が確認できた方へメールでお知らせするので、各自で登録すること。

また、受講者アンケートを実施しますので、ご協力をお願いいたします。

13. 問い合わせ先

公益社団法人日本歯科医師会 事業部地域保健課

東京都千代田区九段北4-1-20

TEL：03-3262-9211

FAX：03-3262-9885

Mail：chiiki-info@jda.or.jp

(別紙1) 令和3年度災害歯科保健医療体制研修会 受講申込書

＜受講申込書をご記入いただく際の注意事項を次頁に記しております。ご参照ください。また、「□」の箇所はいずれかにチェック (☑) してください＞

職種			ご所属先			
受講申込者 ※ご記入いただいたメールアドレスに資料等を送信します。	フリガナ					
	氏名					
	ローマ字					
	生年月日	西暦	年	月	日	性別
	住所	〒				
	TEL				FAX	
	Mail					
受講日	<input type="checkbox"/> 11月27日(土)、28日(日) (東日本ブロック) <input type="checkbox"/> 12月18日(土)、19日(日) (中日本ブロック) <input type="checkbox"/> 1月22日(土)、23日(日) (西日本ブロック)					
受講・修了した研修名及び年度	研修名 _____ 修了年度 (西暦) _____ 年度					
研修修了者リストとしての所属団体・都道府県・氏名・職種のホームページ公開					<input type="checkbox"/> 同意する <input type="checkbox"/> 同意しない	

職種			ご所属先			
受講申込者 ※ご記入いただいたメールアドレスに資料等を送信します。	フリガナ					
	氏名					
	ローマ字					
	生年月日	西暦	年	月	日	性別
	住所	〒				
	TEL				FAX	
	Mail					
受講日	<input type="checkbox"/> 11月27日(土)、28日(日) (東日本ブロック) <input type="checkbox"/> 12月18日(土)、19日(日) (中日本ブロック) <input type="checkbox"/> 1月22日(土)、23日(日) (西日本ブロック)					
受講・修了した研修名及び年度	研修名 _____ 修了年度 (西暦) _____ 年度					
研修修了者リストとしての所属団体・都道府県・氏名・職種のホームページ公開					<input type="checkbox"/> 同意する <input type="checkbox"/> 同意しない	

※これまでに災害歯科保健医療体制研修を修了している場合や、日本歯科医師会が全国7地区において行ってきた災害歯科コーディネーター研修を修了している場合、他の災害研修を受講・修了している場合は、直近の研修名及び受講・修了した年度を一つご記入ください。

※申込書に記載して頂きました個人情報は、本研修会で使用する他、研修を修了された際のリストへの登録に使用いたします。その目的のみにおいて、他団体に連絡先を提供する可能性があります、それ以外の目的には使用いたしません。

※E システム（日歯生涯研修事業）については、1日目終了後に1日目分の登録用 URL・QR コード、2日目終了後に2日目分と特別研修分の登録用 URL・QR コードを受講が確認できた方にメール送信いたしますので日本歯科医師会会員の先生におかれましてはご登録をお願いいたします。